

令和4年産 紀南のみかん産地情報

2022/08/24

1. 開花～着果状況

本年の早生みかんは、満開日が5月2日と前年より1日程度遅く、平年より2日程度早くなった。

また、生理落果は昨年秋・冬期の寒さや乾燥の影響を受け、落葉した樹では生育が芽の伸長に偏り第一次生理落果は多くなった。第二次生理落果は、落果期前半は少なかったが、後半に温度・湿度が高くなり落果ピークを迎えた。



7月22日の定点着果量調査では、極早生の着果は26.8果(前年比108%、平年比103%)、早生は20.4果(前年比105%、平年比98%)と、前年・平年並みとなった。

2. 果実の肥大・品質

8月20日時点の肥大は、日南1号・ゆら早生で前年・平年並みとなっている。早生は前年・平年よりやや小さくなっている。また品質については、各品種で酸度・糖度とも前年・平年よりやや高くなっている。

現在、マルチ被覆後の管理やフィガロン散布など、品質向上に向けた対策を啓発している。

■8月20日時点の果実肥大と品質調査結果

品 目	4年産			3年産			平 年		
	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%
日南1号	48.0	2.68	9.7	51.7	2.27	8.9	49.9	2.39	8.9
ゆら早生	46.7	2.81	10.4	47.8	2.29	9.5	47.4	2.42	9.4
早 生	41.1	3.17	9.4	45.7	2.77	8.2	45.6	2.99	8.6

3. こだわりグループの取り組み

今年で18年目の「極早生こだわり」は、85名12.3ha、15年目になる「早生こだわり」は、35名6.0haとなっている。

グループでは7月下旬～8月上旬にかけて、第一回目の園地巡回と品質検査を行い、生産者一丸となって高品質生産に取り組んでいる。

4. 今年産の生産予想量(8月24日時点)

単位：t

品 目	4年産	3年産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	2,969	3,069	3,119	96.7%	95.2%
早 生	6,075	6,505	6,226	93.3%	97.6%
合計(普通含む)	9,061	9,591	9,368	94.4%	96.7%